

教育委員会事務局文化・スポーツ推進課

「文化パルク城陽及び城陽市総合運動公園等スポーツ施設の指定  
管理者の指定について」の審議に伴う参考資料について

1 募集概要

(1) 対象の施設

- ・文化パルク城陽
- ・城陽市総合運動公園スポーツゾーン
- ・城陽市総合運動公園駐車場（第1駐車場）
- ・城陽市立市民運動広場
- ・城陽市立市民プール

(2) 指定期間

令和6年4月1日から令和11年3月31日まで（5年間）

(3) 募集方法等

- 募集要項配布 令和5年8月1日～9月29日
- 質問事項受付① 令和5年8月1日～8月10日  
(指定管理者募集に係る全般事項に関するもの)
- 施設見学会 令和5年8月23日～24日
- 質問事項受付② 令和5年8月23日～25日  
(施設見学会に関するもの)
- 応募書類の受付 令和5年9月1日～9月29日

2 応募の状況

- 公益財団法人城陽市民余暇活動センター

### 3 選定結果

団体名 公益財団法人城陽市民余暇活動センター  
代表者 理事長 井関守  
所在地 京都府城陽市寺田今堀1番地

### 4 選定委員会採点結果

|                      | 配点   | 得点（委員平均） |
|----------------------|------|----------|
| 文化パーク城陽              | 400点 | 332.6点   |
| 城陽市総合運動公園等<br>スポーツ施設 | 400点 | 324.8点   |
| 総合計                  | 800点 | 657.4点   |

### 5 選定委員会の開催日

第1回 令和5年10月11日

募集概要、応募状況及び指定管理者指定申請書の説明等

第2回 令和5年11月16日

プレゼンテーション及び質疑応答、候補者の選定

### 6 公益財団法人城陽市民余暇活動センターの提案のポイント

#### 【文化パーク城陽】

#### (1) 利用促進についての主な提案

- ①市民プラザの正面にあるマルチビジョンを活用し、にぎわいの創出、地域の活性化の催しなどを行う
- ②施設の新たな利用活用方法の導入により稼働率の向上を図る
- ③スポーツ事業部とタイアップして、eスポーツ大会の開催を検討している
- ④障がい者補助制度（指定管理者による利用者への補助制度）の創設を検討している

#### (2) 施設管理等についての主な提案

- ①文化パーク城陽施設整備計画を策定し、計画的な施設修繕を実施し、長寿命化を図る

- ②施設の魅力向上につながると判断した修繕については、財団独自で修繕を実施する
- ③Wi-Fiを市のDX計画の進捗に合わせて財団独自で設置する
- ④トイレについて経年劣化による汚れや臭いへの対応を行い、オストメイトの設置やユニバーサルデザインにも配慮した改修を行う

### (3) 主に評価されたポイント

- ①長年の業務で培われた経験やノウハウを活かした維持管理が期待できる
- ②事業への参加者からの声を参考に新たな事業展開を検討するなど、事業の硬直化を招かない創意工夫の姿勢がみられる

## 【城陽市総合運動公園等スポーツ施設】

### (1) 利用促進（体育館改修中を含む）についての主な提案

- ①初心者や競技レベルが高くない方でも、気軽に参加できる「ワンコイン（500円）事業」を実施する
- ②アウトリーチ事業として、ミニトレーニングルームや出前教室を開講する
- ③再開館にかかる取組として、ウェルカムバックキャンペーン（仮）を実施する
- ④文化パークとタイアップして、eスポーツ大会の開催を検討している

### (2) 施設管理等についての主な提案

- ①野球場ラバーフェンスに広告スペースを設け、その収益を施設改修費に充当する
- ②車いすでも利用できるトレーニング器具の新規購入を検討する
- ③利用者の利便性の向上や、安心して利用いただけるように、談話室のリニューアルや防犯カメラの更新・増設を財団経費で実施する

### (3) 主に評価されたポイント

- ①eスポーツ大会の開催に向け、今年度に体験会を実施するなど、新たな事業展開を検討する姿勢がみられる
- ②体育館休館中は、トレーニングルームの器具の一部を文化パーク城陽に

移転するなど、文化・スポーツの両施設を一括管理するメリットを生かし、市民のスポーツ離れを防ぐ取組が期待できる